

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成18年7月20日(2006.7.20)

【公開番号】特開2000-350402(P2000-350402A)

【公開日】平成12年12月15日(2000.12.15)

【出願番号】特願平11-156853

【国際特許分類】

H 02 K 5/173 (2006.01)

F 16 C 25/08 (2006.01)

H 02 K 5/16 (2006.01)

【F I】

H 02 K 5/173 A

F 16 C 25/08 Z

H 02 K 5/16 Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年5月31日(2006.5.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】モータの回転部材を1個の転がり軸受で支持させると共に、当該軸受に予圧が付与されていることを特徴とする情報機器用小型モータ。

【請求項2】上記転がり軸受の転動体数を5個にすると共に、当該転がり軸受における転動体の負荷率を40%以上に設定したことを特徴とする請求項1に記載した情報機器用小型モータ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

【課題を解決するための手段】

上記課題を解決するために、本発明の情報機器用小型モータは、モータの回転部材を1個の転がり軸受で支持させると共に、当該軸受に予圧が付与されていることを特徴とするものである。

また、上記転がり軸受の転動体数を5個にすると共に、当該転がり軸受における転動体の負荷率を40%以上に設定したことを特徴とするものである。

モータの回転部材を1個の軸受で支持させることにより、モータの厚さ方向に2個の軸受を並べて回転部材を支持させる場合に比べて大幅にモータの薄型化を達成可能となる。